

基本目標3 「潤い・快適・活力」のにぎわいのまち

分野別政策9 地域経済活力や生活利便性を高める都市基盤づくりとマネジメント

施策 No. 25 市街地整備の推進

10年後のめざす姿 市街地に活気があり、地域ごとの特性を活かしながら、交通ネットワークの充実を図ることにより、機能の補完・連携を行い、質の高い暮らしが実現しています。

住みよさ指標	当初	単位	実績値の推移					目標値 (H37)	評価	
			H28	H29	H30	H31	H32			
1 「市街地の整備」に関する市民満足度	17.3	%	目標値	18.0	15.0			20.0	30.0	↘
			実績値	13.1						
2 市街地整備の件数	0	件	目標値	0	0			2	3	○
			実績値	0						

総合評価	住みよさ指標の状況
C	<p>中心市街地である河内長野駅前や上原・高向地区、小山田地区、三日市町駅東地区については、市街地整備に向け、地権者とともに事業化に向けた取組みを行っているところである。しかし、それらの取組み内容について、市民等には分かり辛いこともあることから、市民満足度が減少したと推測される。</p> <p>今後は、良好な市街地整備に向け、引き続き取組みを進めていくとともに、市民にも取組み内容が伝わるような情報発信等についても他部局と調整しながら検討する。</p>

施策を構成する事業の状況

河内長野駅周辺地区：地権者等とともにまちづくり方針を策定し、都市計画道路の整備や民間建築物共同化事業などに向け、地権者や大阪府など関係機関との協議を行っている。

上原・高向地区：地元地権者による協議会組織を設立し、協議会にて事業化検討パートナーを選定。事業化検討パートナーとともに事業化に向けた検討を行っている。

小山田地区：土地利用計画案の作成、事業手法や事業効果の検討を行うとともに、地権者や大阪府など関係機関との協議を行っている。

三日市町駅東地区：境界確定や事業者ヒアリングなどを実施し、市営三日市住宅跡地売却及び跡地周辺を含めた土地利用計画案の公募に向けた取組みを行っている。

これまでの取組み	<p>河内長野駅周辺地区：地権者等とともにまちづくり方針を策定し、都市計画道路の整備や民間建築物共同化事業などに向け、地権者や大阪府など関係機関との協議を行っている。</p> <p>上原・高向地区：地元地権者による協議会組織を設立し、協議会にて事業化検討パートナーを選定。事業化検討パートナーとともに事業化に向けた検討を行っている。</p> <p>小山田地区：土地利用計画案の作成、事業手法や事業効果の検討を行うとともに、地権者や大阪府など関係機関との協議を行っている。</p> <p>三日市町駅東地区：境界確定や事業者ヒアリングなどを実施し、市営三日市住宅跡地売却及び跡地周辺を含めた土地利用計画案の公募に向けた取組みを行っている。</p>
課題 (めざす姿との差)	<p>河内長野駅周辺地区：地権者の合意形成、都市計画道路整備に向けた大阪府との協議等。</p> <p>上原・高向地区：地権者の合意形成、産業系土地利用の誘導、農用地除外に向けた農政部局協議、事業資金の検討等。</p> <p>小山田地区：地権者の合意形成、事業資金の検討等。</p> <p>三日市町駅東地区：境界確定、市営三日市住宅跡地の購入事業者の選定等。</p>
今後の方向性	<p>河内長野駅周辺地区：まちづくり方針で定めた将来像実現のため、都市計画道路の整備や民間建築物共同化事業など、引き続き地権者や大阪府など関係機関との協議を行う。</p> <p>上原・高向地区：平成28年度に協議会で承認された事業計画案を基に地権者意向調整を行い、事業実施に向けた準備組織設立に取り組む。</p> <p>小山田地区：事業費の低減化、市負担額の平準化を行うため、民間資金等を活用した導入可能性調査を行う。</p> <p>三日市町駅東地区：境界未確定地の境界確定や土地利用計画案の公募実施による市営三日市住宅跡地の購入事業者の選定を行う。</p>